

【長崎】「マスク外して何ら問題ない」長崎大学・河野学長が見解

4/7(金) 19:25 長崎文化放送



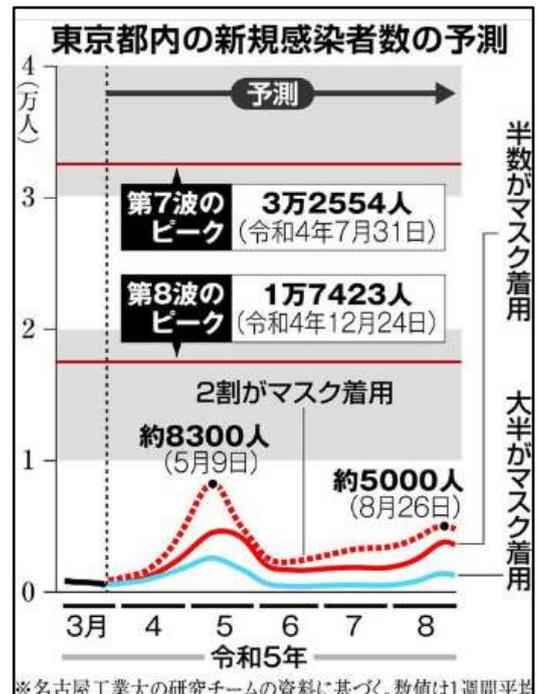
<https://news.yahoo.co.jp/articles/bb79ea81a88ba852a0c4c5d605efa5170509b994>

政府がマスクの着用について「個人の判断に委ねる」としてから3週間余り。特に学校現場でのマスクの着用について長崎大学の河野学長が「今の感染の状況であれば外して何ら問題はない」との見解を示しました。

長崎大学は政府がマスクの着用を個人の判断に委ねた先月13日以降、学生のマスクの着用も個人の判断に委ねています。

今週火曜4日に長崎ブリックホールで執り行った入学式でもマスクの着用は「個人の判断」としましたが、ほとんどの人が着用していました。

河野茂学長は「今までの学校生活の（マスクの）インパクトはこれだけ強いんだと。今後のマスクの状況は（感染症専門の）泉川教授や有吉教授と相談するが、現状の感染をモニターして長崎大学の予測を出して、ある一定数感染が増えれば急速に増える。その時には早めに対策を指示する」と話しました。定例会見ではこのほか、5月13日（土）と14日（日）に長崎市で「G7長崎保健大臣会合」が開かれることを記念して、長崎大学が取り組むグローバルヘルスに関するシンポジウムなど、3つの国際シンポジウムを関係機関と共同で開催すると発表しました。日程はG7長崎会合の前後の5月12日（金）と15日（月）から17日（水）で一般の傍聴も可能です。



※名古屋工業大の研究チームの資料に基づく。数値は1週間平均

